



第10刊
 2014年2月10日発行
 Tsukuba for 3.11
 編集長：大原光代
 題字：小中大地

双葉ダルマ市に

行ってきました！



下田梢



2014年1月11日、12日の2日間、**福島県いわき市**

南台で行われた**双葉ダルマ市**に行ってきました！

当日は晴れてはいましたが風が強く、とても寒い天気となりました……。にもかかわらず、たくさんの人で大

賑わいの**ダルマ市**でした！



↑↑ 様々な屋台やステージで大賑わいのダルマ市



↑ 注目のダルマみこし



双葉ダルマをはじめとした各種ダルマの販売



ダルマの販売は大人気で、2日目にはほとんど売り切れ状態でした！

今回、私たちはなごそ復興プロジェクトの皆さんのお手伝いをさせていただきますました！



なごそ復興プロジェクトの皆さんとパチリ☆

今回、私にとっては初めての**ダルマ市**でしたが、たくさんの人とふれあうことができ、また、伝統文化に触れることができとてもいい体験をさせていただきました！
 今回お世話になった皆さま、**ありがとうございました！**

※双葉ダルマ市とは？

福島県双葉町で、江戸時代から300年以上続く正月の伝統行事。震災後はいわき市南台に場所を移して開催されている。

第7回活動報告会

12月10日(火)18:30~20:30(+α)、筑波大学3A212で「第7回活動報告会」を行いました。「復興支援って言っても何をしているの?」「被災地って今どうなっているの?」「ボランティアに興味がある!」「いろんな人と交流したい!」そんな疑問、関心を持つ筑波大生に震災について知ってもらおうと、活動報告会を開催しました。



まず、Tsukuba for 3.11の活動報告をしました。私たちの活動拠点である「つくば」「いわき」「気仙沼」の3か所での活動をプレゼンしました。プレゼンを準備するに当たり、メンバー自身も自分たちの活動について、再確認することができました。

後半は、グループディスカッションを行いました。参加者を3グループに分け、運営メンバーをファシリテーターとし、2つのテーマについてディスカッションしました。1つ目のテーマは、「震災のイメージ(当時のイメージと今のイメージ)」でした。2つ目のテーマは、「自分でやってみたい復興に関する具体的な活動とその理由」です。

2つ目のテーマでは、「震災から2年半が経ち、今もなお仮設住宅で暮らしている住民がいます。そこで暮らしている住民は、津波の被害を受けた方がほとんどです。大規模な仮設住宅では多くの支援が入っていますが、小規模な仮設住宅には支援があまり入っていないのが現状です。いま、あなたの目の前にある仮設住宅があります。ここに暮らしているのは100人くらい。様々な地区からの避難者がいますが、子どもよりも高齢者が多くを占めています。あなたはどのような支援をしますか?」という仮説を立てて、ディスカッションを行いました。



ディスカッションは白熱したものとなりました。いろんな人の意見を聞くことで、いろんな考えに触れることができたと思います。また、私たちの活動も知ってもらえたと思います。

震災は決して忘れてはいけない事実です。その事実を学生に感じてもらうために開催した活動報告会ですが、17名の学生に参加していただきました。参加していただいた方、ありがとうございました。何か得るものがあったなら幸いです。

私たちはこれからもこの活動を続けていきます。今後の活動にもご注目ください☆



食と酒東北祭り

こんにちは！冬も深まって、ずいぶん寒くなってきましたね。

筑波は風が強いのと、乾燥するのが個人的に辛いです・・

それでも「冬来たりなば春遠からじ」で、春はすぐそこまで来ています！
ということとで、きたる3月21日22日の両日につくば駅のすぐそばで、

「食と酒東北祭り」が開催されます！

現在、「Tsukuba for 3.11」のメンバーと筑波大学生の有志で準備を進めています。

初めてこのような大々的なイベントを企画させていただいて、いろいろ思うことも多いのですが、想像以上に大変だなあと今更ながら思っております(笑)

そんな中で最近、初心を忘れて企画だけを推し進めているなあと思うくづく思います。最初は東北の為になればと思っていたはずが、最近ではイベントの成功の為といった観点で行動していた気がします。しかし、これではイベントを開催する意味がありません。東北のことを念頭に置いていなければ、このイベントの成功はありえないからです。ですから、ここから開催日当日までは、初心を忘れずに、イベントは手段であつて目的ではないことを忘れずに、全力を尽くさせていただきたいと思います。お待ちしております。

告知「食と酒東北祭り」

東北のうまいもんを食べつくし、飲みつくせ！

日程…2014年3月21日、22日

時間…11時から20時

場所…つくばセンター広場（ノバホール、アイアイモール前）

「つくば駅から徒歩約1分」

概要…ビアフェスの日本酒版で、地酒のお祭りです。東北の酒蔵の地酒と、東北の美味しい食が一同に楽しめます。会場での飲み比べ・食べ歩きに加え、お土産用の地酒、東北のお饅頭や塩辛など加工食品の購入もできます。また、会場では和太鼓の演奏や演舞も予定しています。

地酒一覧

(2014.1.26 現在)

- ・「あさ開」(岩手)
- ・「酔仙」(岩手)
- ・「蒼天伝」(宮城)
- ・「森乃菊川」(宮城)
- ・「藤乃井」(福島)
- ・「雪小町」(福島)
- ・「三春駒」(福島)
- ・「金寶」(福島)
- ・「若関」(福島)
- ・「笹の川」(福島)
- ・「曙」(福島)
- ・「来福」(茨城)

*順不同

来てくださった方が楽しんでいただけるお祭りにしようと、メンバー全員で約1年間の準備を頑張ってきましたので、ぜひぜひいらしてください！

まだまだ寒いので、風邪など引かないよう気を付けてください！



立川哲之

つくしまの声 募集中!!

私たち Tsukuba for 3.11 は、皆様のご意見をもとに、
よりよい活動を行っていきたいと考えています。

こんなことしてみたい! あんなことに困っている…等々、何でもお気軽にお話してください。

ご意見だけでなく、**こんな楽しいこと、うれしいことがあった! 私のお話を聞いて!**

などの、素敵なメッセージもお待ちしております。

みなさんからのたくさんの**”声”**お待ちしております!

メールアドレス: tsukubafor311@gmail.com



Tsukuba for 3.11

メンバー紹介 ~こずこず編~

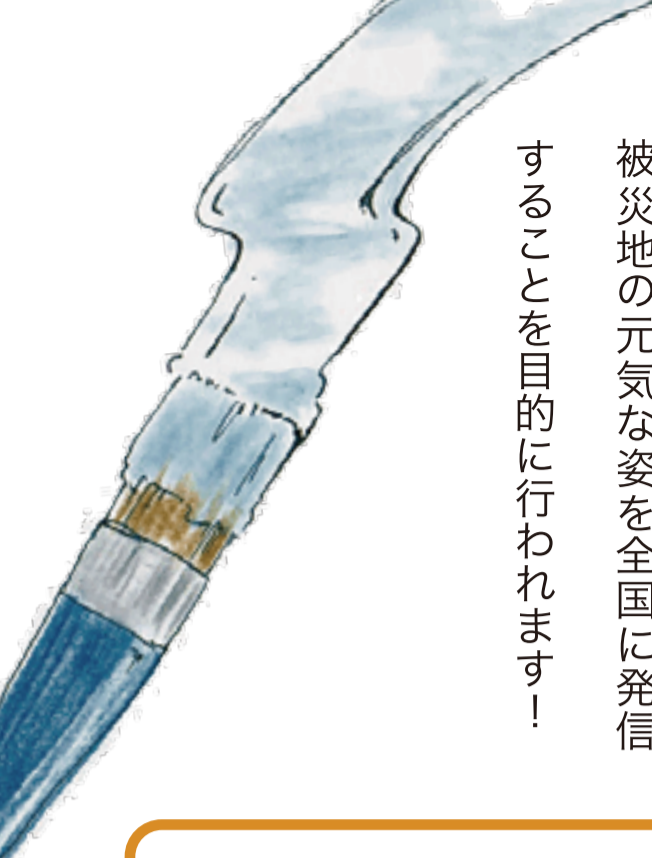
やっと**19**歳になりました!
看護学類 1 年下田梢です!!

最近、
マイク始めました



ログセは?
「素敵です☆」

地元・**鳥取**が大好きなこずこず
「1年生ですが、先輩に負けないうらいがんばります!」



2014年3月9日(日)に、福島県
いわき市勿来地区で「なごその希
望アートフェス2014」が開催
されます！主催はなごそ復興プ
ロジェクトの皆さんです。アート
に関するワークショップを通して、
被災地の元気な姿を全国に発信
することを目的に行われます！

現在、一般参加者・学生ボランティアの
募集を行っております！
参加したい！という方も、
どんなものか聞いてみたい！という方も、
以下のメールアドレスからお気軽にお問い合わせください。
tsukubafor311@gmail.com
(件名：アートフェス問い合わせ)

つながろう 未来へのバトン

のお知らせ

下田 裕

なごその希望 アートフェス 2014

頭の体操

まちがい探し



2月といったら
バレンタインデー！
左と右では違うところが
5つあります。
あなたはいくつ
見つけられますか??

園田有紀乃



前回の間違い探しの答え↑

あの震災からはや3年が経とうとしています。まだまだ復興には程遠い状況の中、時が経つにつれて風化してしまっているのが現状だと言えます。今回で紹介するのは、この震災に関係するイベントです。この「心のあかりプロジェクト」は震災の翌年から毎年行われており、今年で3回目となりました。第一回目のイベントでは、このTsukuba for 3.11も関わらせていただきました。

このイベントは2部構成になっており、1部では現在の復興支援活動の現状とこれからの防災に関するシンポジウムが行われ、2部ではライブと復興の願いをこめたキャンドルを点灯します。

忘れてはいけません、ここ茨城も少なからず被害を受けた被災地です。ぜひもう一度震災について見つめなおし、これからの東北そしてこの茨城の発展を願ってみませんか？そして、防災についてももう一度考えてみませんか？皆さんで希望の光を東北に届けましょう！



心のあかりプロジェクト詳細

【日時】2014年3月11日(火)

第1部 14:30～

第2部 17:00～

【場所】土浦川口ショッピングモール 505

第1部は2F イベントホール

第2部は野外ステージ周辺

【内容】

第1部 シンポジウム

～現在の復興支援活動の現状と

これからの防災～

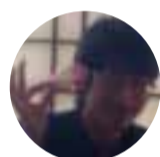
第2部 ライブとキャンドル点灯イベント

主催：市民ネットワークわくわく

プロジェクト土浦

共催：土浦社会福祉協議会

後援予定：土浦市、ふうあいネット



福井俊介

編集後記

みなさま、年明け最初のつくしまはいかがでしたでしょうか。ついに2014年となり、もうすぐこのTsukuba for 3.11も活動4年目を迎えます。今年の目標は「**震災を風化させない**」こと。震災から3年がたった今もなお、避難されている方や生活に支障を来している方は全国にたくさんいらっしゃいます。今これを読んで下さっている方の中にも、たくさんいらっしゃるでしょう。だからこそ自分たちが現地へ行って、見て、感じて、今の現状をより多くの方に伝えていきたいと考えております。その一つの方法として、この「**つくしま**」があるのです。活動を通して被災された方から感じ、吸収したことをどんどん“発信”していきたいと思えます。これからも学生団体として、学生らしく、活動を続けていきます。今年も1年、わたしたち **Tsukuba for 3.11** を
よろしく願いいたします！

編集長 大原光代

